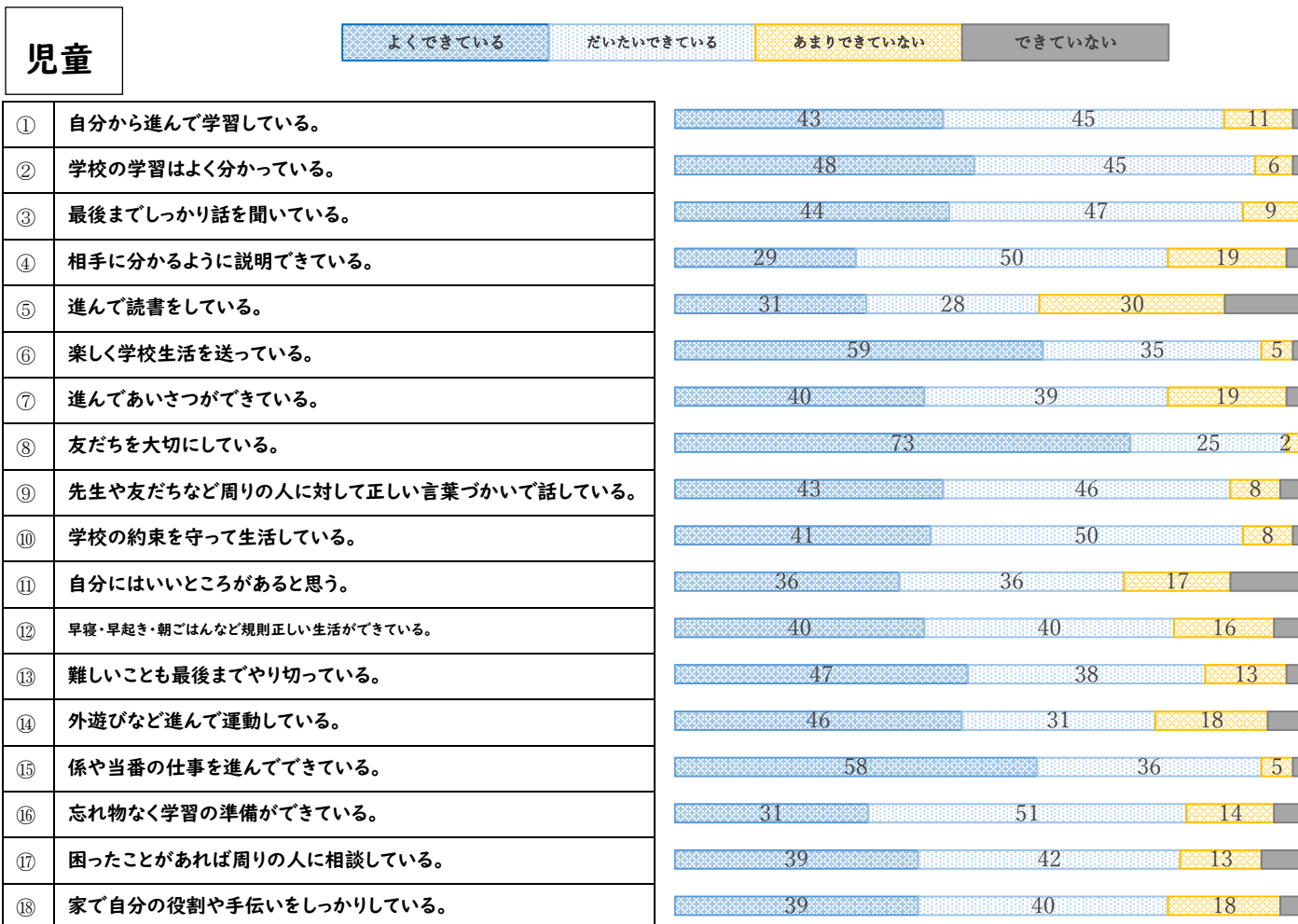


第2回学校づくりアンケートへのご協力、ありがとうございました。結果をお知らせします。

子育てや教育を行う上で「子どもの自立」はたいへん大切なことです。教職員もその視点で今回の結果を受け止めて、今後に生かしていきたいと思えます。保護者の皆様にもぜひ、「子どもの自立」に向けて、どんなことができるかなといった視点で気軽な気持ちで見ただけだと幸いです。



児童③最後までしっかり話を聞いている。 児童④相手に分かるように説明できている。

この2つの質問項目は、どちらも前期に比べ若干肯定的な回答が減少していました。③の肯定的な回答94%→91%、④の肯定的な回答82%→79%です。「聞くこと」と「話すこと」は、もちろん学習が充実していく上でとても重要なことです。

ただ、学習のみならず、気持ちよく生活していく上でもたいへん大切な力でもあります。友達と思いがすれ違ったとき…。友達の思いをしっかりと聞こうとすること。自分の思いを友達にしっかりと伝えようとする。そして互いに納得し合おうとすること。言葉で思いのやり取りをする経験を積み重ねる中で、「聞くこと」「話すこと」の大切さにより一層気付いてほしいと願っています。

児童⑭外遊びなど進んで運動している。

肯定的な回答が77%となっています。これは、前期に比べて6%上昇しています。前期は猛暑の影響があったのかもしれませんが、秋以降、休み時間や放課後の運動場では、たくさん子ども達が活発に遊んでいます。保護者の方が前向きな声をかけてくださっているからこそかもしれません。子どもは遊びの中でたくさんを学び、成長します。体の動かし方や体力面の向上だけでなく、友達と楽しむことの有意義さやルールを守る大切さ。

また、友達とどのように関わるといいのか、自分の態度の取り方などなど…。

引き続き、豊かな遊びの経験の中で、たくさんのことを学び、成長し、逞しい唐橋っ子になってほしいと思います。

保護者

よくできている

だいたいできている

あまりできていない

できていない

①	お子さんに家庭学習の習慣がつくよう、音読を聞いたり、学習環境を整えたりしている。	18%	67%	13%
②	お子さんが学習をよく分かっているかどうか把握している。	14%	68%	17%
③	お子さんに分かるように丁寧に話をしている。	12%	75%	11%
④	お子さんの話を、最後までしっかり聞いている。	20%	67%	12%
⑤	お子さんに読書の習慣がつくよう、本の話題を話したり、読書環境を整えたりしている。	13%	41%	41%
⑥	お子さんは、楽しく学校生活が送れている。	40%	56%	4%
⑦	お子さんが、進んであいさつができるように声をかけている。	28%	62%	9%
⑧	お子さんの友だちの関係を把握し、望ましい関係について話をしている。	21%	69%	9%
⑨	お子さんが正しい言葉づかいで話せるように、声をかけたり、話したりしている。	17%	70%	13%
⑩	お子さんに、決まりを守る大切さについて話し、実行させている。	27%	65%	8%
⑪	お子さんのいいところを積極的に伝えている。	25%	61%	14%
⑫	お子さんが、「早寝・早起き・朝ご飯」など、規則正しいせいかつができるよう声かけをしている。	30%	59%	10%
⑬	お子さんが難しいことも最後までやり切れるように励ましている。	22%	68%	10%
⑭	お子さんに運動や健康に過ごすことの大切さについて話している。	22%	62%	15%
⑮	お子さんが、忘れ物なく、学習の準備ができるように声をかけている。	18%	72%	9%
⑯	お子さんが困っていることがあるとき、じっくりと話を聞いている。	30%	63%	6%
⑰	お子さんのことについて、教職員に気軽に質問や相談ができる。	24%	64%	11%
⑱	お子さんに家での役割(手伝い)を決め、実行できるように励ましている。	10%	53%	36%

保護者⑰お子さんのことについて、教職員に気軽に質問や相談ができる。

肯定的な回答が82%だった前期に比べ、後期は88%と6%上昇していました。教職員として嬉しく思うと同時に、保護者の方と共にお子さんの成長に携わる重みを感じ、身が引き締まる思いです。子育てについて、悩みがあって当然です。引き続きご相談いただき、一緒に考えていきたいと思っております。また、先日の懇談会に参加していただいた皆さん、お忙しい中ありがとうございました。保護者の方々同士で、悩みを出し合ったり、共感し合ったりすることも貴重なことだと思います。学校の懇談会が保護者の方々をつなぐ機会になれば幸いです。

回答数の減少について

前期の結果でもお知らせしましたように、今回も保護者の方のアンケート回答数が減少しています。質問項目が保護者として自分ができているか、できていないかを答えるものとなっているため、回答していて、「できていないな…」と気持ちが沈んでしまうことも、減少傾向の背景にあるのではないのでしょうか。確かに、現状と見つめたり、受け止めたりすることは大人でも“しんどい”ことです。ただ、「明日からこうしてみようかな」みたいな軽い前向きなアイデアが浮かぶそんな機会に学校づくりアンケートをご活用いただけると幸いです。

今後とも、唐橋小学校の学校づくりに、ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。